

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 4-1 ・ 4-2 ・ 5-3 ・ 局・課名： 産業振興局・ものづくり支援課

| | | | | | | |
|------------------------------------|--|---|---------------|-------------------------------|-------------------------------------|--|
| 事業名 | 製品・技術開発支援事業 | 事業費(千円) | 平成26年度決算額 | 平成27年度予算額 | 平成28年度要求額 | |
| | | | 90,003 | 65,014 | 77,244 | |
| 事業概要 | 【目的】 | 債務負担行為 | 期間 | | 要求額(千円) | |
| | 中小企業の核となる優れた製品・技術の開発を支援し、中小企業の製品・技術の高付加価値化や新分野進出の円滑化を図ることを目的とする。 | | H28 ～ H29 | | 20,000 | |
| | 【内容】 | 主な要求内容 (単位:千円) | | | | |
| | <p>1. ものづくり後継者育成プログラム【新規】 市内の大学と連携し、国の「科学技術基本計画」等の講義とともに研究者が企業訪問し、開発技術テーマの設定、ロードマップの作成、開発費獲得のための申請書作成を支援する。</p> <p>2. 技術融合(テクノロジー・フュージョン)促進事業 コワーキングスペースを産業振興センターに配置し、大学や大手企業の知的財産等技術と中小企業技術の融合を促進する。</p> <p>3. ものづくり新事業チャレンジ支援補助金【拡充】 新製品・新技術の開発に取り組む中小企業へ経費の一部を補助する。 ①大学連携枠(1年・100万)【新設】 ②一般枠(1年・500万) ③特定テーマ枠(2年・2000万) ※上記2、3について、府立産業技術総合研究所との協定に基づき、積極的な技術支援を実施する。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>市内ものづくり中小企業の「研究開発型企業」への転換を促し、成長産業分野への進出支援を強化するため、「ものづくり後継者プログラム」を新規要求、「ものづくり新事業チャレンジ支援補助金」の「大学連携枠」新設を拡充要求。</p> | 項目 | 27年度予算 | 28年度要求額 | 内容・積算等 | |
| | | 技術融合促進事業 | 1,664 | 1,664 | 委託料等 | |
| | | ものづくり後継者育成プログラム【新規】 | 0 | 5,000 | 委託料等 | |
| | | 産学官連携推進協議会事業 | 20,000 | 0 | 協議会事業終了 | |
| | | ものづくり新事業チャレンジ支援補助金【拡充】 | 43,000 | 70,000 | 補助金 | |
| | | | | | 25,000千円(一般枠 H28単年度) | |
| | | | | | 20,000千円(特定テーマ枠 H27-28(H28分・債務現計化)) | |
| | | | | 20,000千円(特定テーマ枠 H28-29(H28分)) | | |
| | | | | 5,000千円(大学連携枠 H28単年度)【新設】 | | |
| その他 | | 350 | 580 | 事務経費等 | | |
| | 合計 | 65,014 | 77,244 | | | |
| スケジュール(経過及び今後展開) | | | | | | |
| 【経過(～27年度)】 | | 【28年度】 | | 【今後予定(29年度～)】 | | |
| 平成25年に支援体制を強化。(補助事業の拡充や他機関との連携による) | | 平成25年以降の支援体制を軸に、研究開発型企業への転換促進と成長産業分野の進出支援を強化。 | | 必要な改善を行ったうえで実施。 | | |
| その他 特記事項 | | | | | | |
| みんなの審査会対象外 関連事業: | | | | | | |